

評論家の中野好
夫が論壇時評
（八月二十日付）
朝日新聞で修学
旅行について卓見
を述べられている。
それは東京
にある中学校の女教師が書いた
体験記にたいする評論である。

論點

そして広島原爆犠牲者団体協議会
のメンバーから直接に話を聞いた
ところ、「修学旅行な
る行事について、かなりいる
のが費用をかけ、先生も生
徒もくたくたに疲れるだけの修
学旅行は、学校行事とはいえ
ない」と、現定なし。

この教諭の勤める中学校では
昨年から広島へ修学旅行を実施
しているが、参加した生徒たち
の感想文はいざれも広島原爆の
意義が、いかにも大きかったか
と述べている。その他の教諭は
旅行計画で広島を選定したこと
に多くの生徒は反対したこと
を述べている。この教諭は、
「なぜか廣島へ行
くべきだ」と述べておられる。

興味持たせる学習を

修学旅行 マンネリ化対策へ提言

もちろん、広島などの「原
爆」がまったく特異な対象であ
る以上、生徒もその凄惨さに驚
き怖れたに違いない。中野氏は、
強化の一環を要約されよう。修
学旅行がどこか物見遊山といわ
い好奇心に富む子どもたちを
簡単、要するに事前の周到な準
備である」と述べておられる。

第では修学旅行は決して無成績
いたるひどいぐるぐる回る
ことすればこれに越したことは
ないが、興味をそらすにじゅうぶん
いるだけ。

来年度の要保護補助

中学校27,200円に

文部省の五十三年度要保護・準
要保護および高度度へき地児童生徒
に対する修学旅行と校外活動費補
助金の概算要求額がきまつた。
それによると中学校二万七千二
百円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となっている。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万八千円まで、十八億一千六
十五円から四億六千八百九十五
万八千円まで、十八億一千六
十五円。

【校外活動費】遠足などを主と
する校外活動費は、要保護・準要保
護児童生徒の中学校の現行四百七
十五円から七千三百五十五円まで
となつてある。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万八千円まで、十八億一千六
十五円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいるべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいるべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいるべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいるべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいるべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいるべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四十四人
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

この小計は十三億四千六十九
万円、小学校八千七百円で、本年
度より大幅な増額で、さきに全修
協（山本種一理事長）と三地区修
旅連絡協（小笠原健治会長）が、
文相に要望した額より上回るわ
たる。これは当局が現場の声を率
直に認めた結果であり、今後は難
関ともいるべき大底省査定の通過
にわれわれの強力な運動が必要と
なつた。

【修学旅行費】要保護・準要保
護の中学校は現行の一万九千八百
五十円から七千三百五十五円まで
となつてある。補助率は三分の二
五万六千円。

また、高度へき地の児童生徒に
対する補助金要求を要保護・準要
保護と同様に、一一級のへき地
は本年も見送られた。へき地の対
象は中学校三年生一万七千三百六
人、小学校六年生九千八百四

